

北小野 暮らしの教科書

Welcome to KITAONO





北小野へようこそ！

この冊子を手にしていただいた皆様へ

北小野には、いま少しずつ、新しくこの地に暮らし始める世帯が増えています。この地域で暮らす人たちが口をそろえて語るのは、人のあたたかさや、支え合いの文化のこと。その一方で、移住当初は地域の行事への参加方法、地域ならではの慣習やマナーがわからず、不安を感じたという声も少なくありません。

北小野には、長い歴史があります。小野神社や勝弦東照宮、自治会を中心とした役割や組織は、大切に守られてきたものです。それらは、自然に存在しているものではありません。

日々の草刈りや会合、地域活動への参加、ときには少し面倒に感じられるかもしれない義務や決まりごと。そうした一つひとつの積み重ねが、この地域の伝統や文化を支え、守り続けてきました。

けれども、移住に関する情報は、どうしても自然や景観、暮らしやすさといった魅力が中心になります。本当の意味での地域の姿——人と人との関わりや、日常の営みの中にある価値は、なかなか表に出てきません。

だからこそ、この本をつくりました。

良いことも、少し大変なことも含めて、あらかじめ知ることができたなら、不安は少し小さくなり、地域になじむきっかけになるのではないか。そう考えて、地域の人たちと共に知恵を出し合いながら、この一冊が生まれました。

すべてを書き尽くすことはできませんし、時間とともに変わっていくこともあるはずです。

それでも、この一冊が、北小野での暮らしへと踏み出すための最初の扉になればと願っています。

目次

はじめに	2~3
本書の使い方	4
移住したらまずやること	5
ゴミ・資源物の出し方	6
北小野の気候と四季	7
冬の暮らし	8~10
自治	11~12
古町区	13
宮前区	14
大出区	15
上田区	16
勝弦区	17
地域の交流行事	18
みんなで行う共同作業	19
北小野の暮らし・みんなの声	20
毎日の買い物事情	21~22
病院・診療所	23~24
よく行く施設・お店	25~26
両小野おすすめスポット	27~28
周辺市町村活用ガイド	29
住民の声	30
移住してくる方へのメッセージ	31-32
両小野中学生の地域への想い	33-34
地域の歴史	35-36
MY 北小野ノート	37-38

はじめに

「北小野 暮らしの教科書」は、北小野地区に暮らす皆さんの声と共につくられています。アンケートでは、買い物・医療・お気に入りの場所・地域への想いなど、暮らしに密着した質問に25名が回答。各区の区長さんや神社総代、公民館関係者への聞き取りも行い、地域の歴史や仕組みについて丁寧にお話を伺いました。

また、地域に暮らす約20名が集まったワークショップを2回開催し、「移住者に伝えたいこと」「この冊子に載せるべきこと」をみんなで話し合いました。両小野中学校の生徒たちも、地域への想いを語ってくれました。たくさんの方の言葉と経験が、この一冊に詰まっています。



本書の使い方



“？”が浮かんだら開いてみる

この教科書は、最初のページから順番に読むための本ではありません。ふと気になったら、開いてみる「これってどうするの?」「この行事、参加したほうがいいのか?」そんな小さな“?”が浮かんだときに、この本の出番です。気になるページを、ぱっと開いてください。



どんどん書き込みOK

メモして、自分の教科書にする 気になったこと、覚えておきたいこと、「これは大事そう」と思ったこと。どんどん書き込んでください。この本は完成品ではありません。あなたが書き足していくことで、“あなただけの北小野の教科書”になります。

教科書の最後のページには、身近な方の連絡先などを記載しておくメモ欄もあります。



困ったら北小野のひとに教えてもらう

本書に書ききれないこともあります。足りないページも、きっとあります。そんなときは、ご近所さんや区長さん、支所の方などにぜひ声をかけてみてください。この本は「答え」ではなく、人と人をつなぐ“きっかけ”です。そしてページをめくるたびに、北小野との距離が少しずつ縮まっていく。そんな一冊として、暮らしのそばに置いてもらえたら嬉しく思います。

移住したらまずやること

北小野で気持ちよく 暮らすための最初の一步

北小野での暮らしは、「顔が見える関係」から始まります。
移住したらまず、身近なかたにご挨拶をしてみましょう！

01 | 北小野での"挨拶"について

北小野は、挨拶を交わすのが自然な場所です。
顔を見かけたら積極的に声をかけることで、自然と心地よい近所付き合いが始まります。
引っ越しの際には、隣・裏手・向かいなど、家の近くのお宅へ個別にご挨拶に伺うと、
お互いに安心して暮らしていくことができます。

02 | 区長さん常会長さんへご挨拶

北小野で暮らす上で、とても大切なのが区とのつながりです。引っ越したら、早めに区長さんへご挨拶をしましょう。(▶区・自治会について詳しくはP11へ)



こんなときどうする？

「どなたが区長さん、常会長さんなのかわからない！」
ご近所さんや大家さんにご紹介いただいたり、
北小野支所で相談するのも◎

最初に確認して
おいた方がよいこと

- ・自治会への加入について
- ・区費について
- ・ゴミ出しのルール
- ・回覧板の回し方
- ・地域行事の案内

03 | わからないことは「北小野支所」に聞こう

北小野支所は行政手続きだけでなく、地域の情報の集まる場所でもあります。地域住民のこともよく知っているのので、困ったことがあれば気軽に足を運んで、なんでも相談することをおすすめします！

塩尻市北小野支所

〒399-0651 塩尻市大字北小野48番地
Tel : 0266-46-2029 北小野支所
Fax : 0266-46-2120



google map



04 | 最新情報は回覧板や全戸配布のチラシを確認

北小野では、情報の多くは回覧板やチラシで共有されます。各区の作業や道路通行止めなどの暮らしに関わる情報から、公民館でのイベントのご案内など、地域で暮らすために必要な情報が詰まっています。ぜひ目を通してみてください。

ゴミ・資源物の出し方

資源物やゴミを出す場所（ごみステーション）の設置と管理は、地域住民の主体性により行われています。このため、転入や転居などにより初めて資源物やゴミを出す場合は、お住まいの区の区長さんや常会長・組長さん等ごみステーション管理者の了解を得た上で、午前8時30分までにごみステーションへ搬入してください。

お住まいの常会によって、利用できるごみステーションが異なります。必ず最初に区長や常会長さんに相談しましょう。

ゴミ出し時間

午前8時30分までに

各常会指定のごみステーションへ

指定ゴミ袋

ゴミは指定のゴミ袋に入れないと回収されません。袋はスーパー・コンビニ・ドラッグストアなど様々な場所で販売されています。また、必ずゴミ袋の名前欄に名前を記入してください。記名のないゴミは回収されません。

袋に記名をするのは少し驚くかもしれませんが、責任を持つために必要です。



分別・収集日

市のHPや配布される資源物・ごみ収集日程表を確認してください。

収集日や分別方法を調べられるアプリもお勧めです。

Android



iOS



ごみステーションは、各常会の皆様によって維持・管理されています。誤ったゴミ出しは、景観を損なうだけでなく、常会長さんによる清掃や出し直しといった負担に繋がってしまいます。ルールや収集日を守って、ゴミ出ししましょう。

北小野の気候と四季

北小野は標高810メートルから1305メートル、高低差500メートルの起伏ある土地です。四方を山に囲まれた小野盆地の北部にあり、霧訪山から続く扇状地に畑と家が連なっています。



長い冬を越えると、3月には日差しが濃くなり、少しずつ気温が上がってきます。雪解けとともに山の木々が芽吹き、田んぼに水が張られ、命が動き出す季節です。



夏は涼しく過ごしやすいのが、この土地の大きな特徴です。降水量は多くなく、湿度もカラッとしています。日陰に入れば心地よい風が吹き抜けて、暑さをほとんど感じません。都会の蒸し暑さとは無縁の夏があります。



秋になると、山々がカラマツを中心に色づき始めます。稲刈りが終わり、畑の作物が収穫され、冬に向けて準備が進む季節です。



11月になると霜が降り始め、12月には厳しい冬がやってきて、雪が降る日もあります。寒さは厳しいですが、その分、空気は澄んで、夜空には満天の星が瞬きます。



「霧訪山」という名前が示すように、霧のかかる日が多いのも北小野ならではの風景です。周囲の山々から霧が昇ってくる様子は幻想的で、昔は「霧が巻けば雨、霧が上がれば晴れ」と天気を占う目印にもなっていました。地下水が豊富で、湧水や清水があちこちにあります。山の恵みと水の豊かさに支えられた暮らしが、ここにはあります。四季の循環を肌で感じながら、自然とともに生きる。それが北小野の暮らしです。

冬の暮らし — 雪とのつきあい方

毎年雪が降りますが豪雪地帯というほどではなく、多くの場合は数～十数センチ程度。ただ年に数回は本格的な積雪になり、20～30センチ、過去には1メートル近く積もった年もあります。

雪かきは「地域ごと」

雪かきは自分の家だけの問題ではありません。地域全体で協力して行っています。

- ・ 大きな通りは市の除雪車が入ります
- ・ 家の前・駐車場・玄関まわり・細い路地などは各自が責任を持って行います
- ・ 学校や共有施設は関係する人が協力して行います

大雪の予報が出たら？

灯油の補充／車のガソリンを満タンに／数日分の食料と日用品の確保
雪道での運転は危険を伴います。「行けるかな？」ではなく「今日はない」という選択ができるよう、あらかじめ備えておきましょう。

お互いさまの精神

高齢の方や体の不自由な方などの家の前の雪かきを近所の方が手伝うことも。雪の日は「お互いさま」の助け合いが自然に生まれます。

融雪剤（塩カル）

区から配布されることもあります。日陰や玄関前・坂道など凍結しやすい場所に使用します。スーパーやホームセンターでも購入できます。使い方や保管場所は事前に確認を。



冬の装備

12月頃から積雪が始まります。思いがけず大雪になる時もありますので、慌てず対応できるよう、11月頃までに準備しておきましょう。

- ・ 雪かき用スコップの準備
- ・ 長靴・防寒具・手袋
- ・ 凍結防止のための塩カル
- ・ スタッドレスタイヤ
- ・ 解氷スプレー
(解氷ウォッシャー液もおすすめ)
- ・ スノーブラシ (車の除雪用)



冬用タイヤへの履き替えについて

冬用タイヤ (スタッドレスタイヤ) への履き替えは、11月中を目安に行いましょう。

12月に入ると、突然積雪が発生することがあります。大雪でなくても、峠道では朝晩の冷え込みによって路面が凍結し、スリップ事故の危険が高まります。

特に早朝はブラックアイスバーン (見えにくい凍結) が発生しやすく、見た目には乾いているように見えても滑ることがあります。

■ 早めの交換が大切な理由

- ・ 突然の積雪に対応できる
- ・ 朝晩の路面凍結に備えられる
- ・ タイヤ交換の予約が集中し、希望日に取れないことがある



毎年、初雪前後はタイヤ交換の予約が混み合います。

「まだ大丈夫」と思っていると、予約が取れず交換できないというケースもあります。

余裕をもって、早めの履き替えを心がけましょう。

タイヤ交換はどうしたらいいの？

タイヤ交換には、**自分で交換する**方法と**お店で交換する**方法があります

自分で交換する 車載のジャッキと十字レンチを使って交換します。初めての方はジャッキアップの位置や締め付けのトルクなど、安全な手順を事前に確認しておきましょう。

お店で交換する 工賃はかかりますが、安全・確実に交換してもらえます。毎年「まだ大丈夫」と思っているうちに予約が埋まってしまうことも。早めの連絡がおすすめです。

北小野地区内でも、**ジェイ・エフ・エイラク** (整備工場) や **JA松本ハイランド北小野SS** などでタイヤ交換を依頼できます。

積雪時の運転チェックリスト

出発前に、ひとつずつ確認しましょう。

check! 発進前チェック

- 車の屋根・ボンネットの雪をすべて下ろした
- フロントガラスの雪・氷を完全に除去した
- サイドガラス・後方ガラスも見える状態にした
- サイドミラーの凍結を確認した
- ワイパーが凍りついていない
- ワイパーが正常に動くことを確認した
- ライトが雪で覆われていない

check! 凍結対策チェック

- 窓の曇り・凍結をしっかり溶かした
- 急いで無理に発進しない
- 視界が完全に確保できている

check! 駐車後チェック

- ワイパーを立てた
- 雪が大量に積もりそうなときは、可能なら屋根下に駐車する

冬の運転の基本

- ・急がない
- ・急ブレーキ・急ハンドルをしない
- ・車間距離を十分にとる
- ・「今日は出ない」という選択も大切

体験談

雪の日の思わぬトラップ！車が凍って大遅刻！

移住1年目の冬。朝出かけようとしたら、車の窓が完全に凍結して前が全く見えない！？ワイパーもガチガチで動かず、手袋で必死にこすったものの、車を出すまでに20分かかり予定に大遅刻してしまいました。

今でこそ「解氷スプレー」や「事前のエンジン」といった対策を知っていますが、当時は知識もアイテムもなく大苦戦。初心者が受けた、ほろ苦い冬の洗礼でした。
(編集部移住6年目)

自治と組織

北小野地区には、古町、宮前、大出、上田、勝弦という5つの区(自治会)があり、それぞれ自治を行っています。区長、副区長、会計という三役を中心に、住民が協力して区を運営しています。

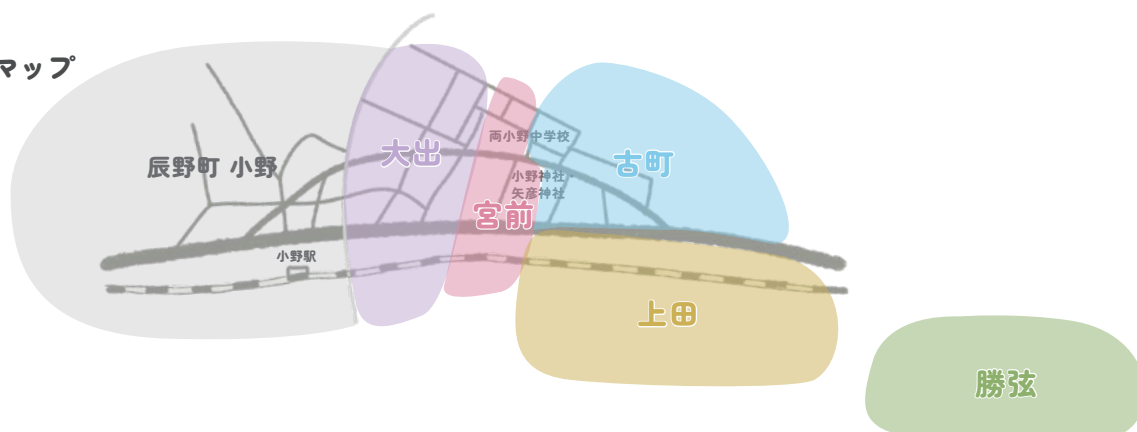
5地区が合同で行う行事もあれば、各区が独自に企画する行事もあります。夏祭りの内容や時期、敬老会のやり方などは、区によって違います。

区の下には「常会(じょうかい)」があります。数世帯から十数世帯ごとの小さな単位で、「組」というところもあります。

常会には常会長(組長)がいて、区からの連絡事項を各世帯に伝えたり、区費を集めたり、共同作業の出欠を確認したりします。市役所から配られる広報紙を各家に届けるのも常会長の役割です。

常会の数は区によって違います。古町は10、宮前は4、大出は12、上田は10、勝弦は4です。

○ 大まかなエリアマップ



なぜ、区(自治会)があるの？

「区」や「常会」は、法律で決められた組織ではありません。この土地で暮らしていくために、住民同士で協力して行う仕組みです。

暮らしを支える活動

春から夏、道路脇や用水路の草を年に1~2回、みんなで刈り取ります。冬になれば雪かき。主要道路は市が除雪しますが、生活道路や公民館周辺は住民が協力して行います。ゴミステーションの管理、神社の維持、火災や災害への備え、防犯パトロール。日常の困りごとから、いざというときの助け合いまで、区の活動が暮らしを支えています。

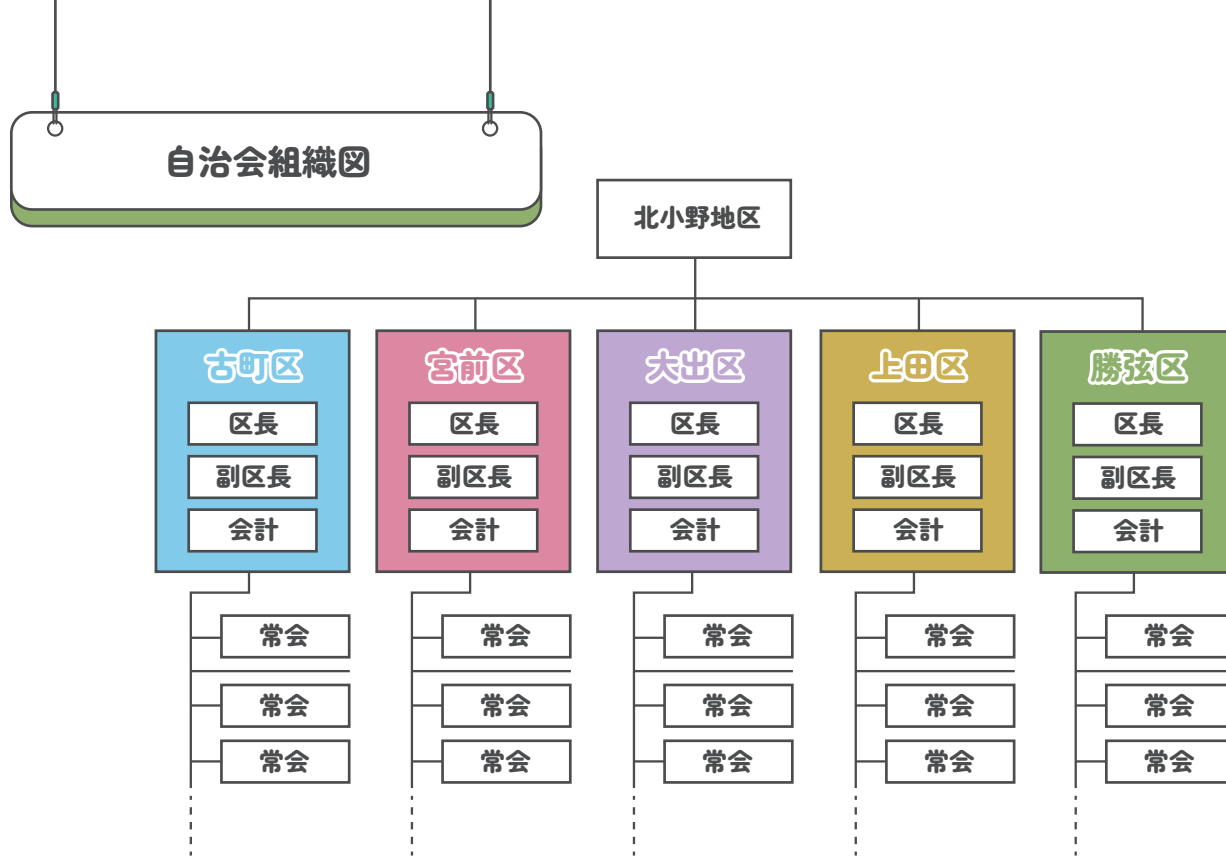
参加することで得られるもの

共同作業に出ると、顔見知りが増えます。困ったときに相談できる人ができます。地域のことを知っている人とつながることで、暮らしやすくなります。

それぞれの選択

区に入らずに暮らすことも可能です。どう暮らすかは、それぞれの選択です。ただ、ゴミステーションの管理をはじめ、前述のような行政の手が届かない暮らしの助け合いは、区の活動が担っています。仕事や体調の都合で作業に出られないときは、出不足金という選択肢もあります。

「面倒」に感じることもあるのは自然なことです。でも、一緒に作業をしたり役割を担っていく中で、「ああ、こうやって暮らしが成り立っているんだ」と見えてくるものがあります。区への加入を悩んだら、一度正直に相談してみるのもいいかもしれません。



自治にかかるお金について

区費（くひ）

区の運営や行事の資金として、世帯ごとに納める会費です。

金額は区によって異なります。公民館の維持管理費、消防施設の維持費、行事の費用などに使われます。

区の行事運営や公民館活動、困ったときの助け合いに使われるので、地域での生活関係をつくっていくのに大切なものです。

区費の支払いは常会長などが集金に回るケースが多いですが、区によって異なるので回覧板等をよく確認してください。

区費がどのように使われたかなど区の運営に関わることは、毎年3月に開催される総会にて公開されますので、できる限り参加するようにしましょう。

▶ 区ごとの金額や用途についてはP13以降の区ごとページに詳細を記載しています。

神社関連費用

古町区・宮前区・大出区・上田区では「奉賛会費」、勝弦区では「勝弦東照宮神社費」として、神社の維持管理や祭事のための費用を区で取りまとめて集金します。宗教的な性質上、強制ではありません。支払いを断ることもできます。また、小野神社では、会費とは別に7年に一度の御柱祭の際には御柱祭積立金の集金があることがあります。

その他の費用

その他、区で集金があるものとして各種募金などがあります。区費と同じように集金がありますが、募金ですので区民として支払いが必須ということではありません。

また、お祭りの際にお祝い金などを支払う文化もありますが、これも区のなかで支払い方法などが異なりますので、ご近所さんや常会長さんに確認してみるといいでしょう。



区の特徴

かやぶき屋根のお堂（十王堂）という歴史ある文化財を守り続けている集落です。7年に一度の御柱祭では「騎馬行列」という特別な役割を担い、本物の馬を借りて伝統を受け継いでいます。

基本データ

世帯数：150世帯
人口：352人
常会数：10常会
(R8.4.1現在)

年間の主な行事

4月：道普請、秋葉神社祭典
5月：花壇づくり
6月：春の一斉清掃、財産区住民委託作業
7月：神社境内清掃、天神様祭り
8月：どんぶりや・納涼祭、御射山祭・尾花社祭・いこいの部屋
9月：敬老の日
10月：小野神社例大祭、北小野地区運動会
11月：秋の一斉清掃
1月：ねんじり棒祭り
3月：定期総会

※小野神社清掃は、古町、宮前、大出、上田の4区で持ち回り。実施する時期や区は毎年変わります。

区費

年間 10,000円
(その他、区の定めによる)

主な使い道

区の運営、住民への慶弔費、防災・山林管理、公民館維持、敬老会、除雪協力への謝礼

主な共同作業

山仕事：財産区有林の受託作業。
区有林の整備等。

清掃作業：春・秋の一斉清掃、
河川清掃や草刈りは常会ごと

除雪：公民館周辺、生活道路の除雪

ごみステーション管理：常会ごと

区長からひとこと

役を引き受けることで、地域にどんな人が住んでいて、どんな活動をしているのかが見えてきます。愚痴を言ってもいいんですよ。やってみたら大変だった、と正直に声を上げて、みんなで改善していくことが大切です。



区の特徴

「宮の前→宮前」という地名の由来からも分かるように、小野神社を中心とした文化が残り、「協力と協働」を区の理念として、心地よい生活を送ることのできる地域づくりを目指しています。

基本データ

世帯数：88世帯
人口：205人
常会数：4常会
(R8.4.1現在)

年間の主な行事

4月：道普請、小野神社清掃
6月：春の一斉清掃、財産区有林伐採作業
7月：塩尻玄蕃祭り参加
8月：宮前区納涼夏祭り、どんぶりや、防災訓練
9月：敬老の日記念品配布、区有林作業、秋葉様、蚕玉祭
10月：例大祭、北小野地区運動会
11月：秋期球技大会、秋の一斉清掃
1月：三九郎、ねんじり棒祭り
2月：冬期球技大会
3月：宮前区定期総会

※小野神社清掃は、古町、宮前、大出、上田の4区で持ち回り。実施する時期や区は毎年変わります。

区費

年間 12,000円
(その他、区の定めによる)

主な使い道

区の運営費、住民への慶弔費、公民館の運営・修繕、防災訓練・消防団活動、敬老会

主な共同作業

山仕事：財産区有林の受託作業。区有林の整備等。

清掃作業：春・秋の一斉清掃

除雪：各自家の前の雪かき。個人の除雪機5台で協力。

ゴミステーション管理：常会ごと

区長からひとこと

この地域は人がいいので、なんでも遠慮なく聞いてほしい。絶対対応してくれます。区長さんや常会長さんに声をかけてください。シニアの方と若い世代が一緒になれる場をつくるのが今の目標です。

大 出 区



区の特徴

北小野の南西側で、霧訪山の麓の畑が広がる上の原から連なるエリアです。小野神社を中心とした御柱祭や秋の例大祭など、伝統を大切にしながら、住民同士のつながりも大切にしています。

基本データ

世帯数：217世帯
人 口：517人
常会数：12常会
(R8.4.1現在)

年間の主な行事

- 4月：道普請、秋葉神社祭典
- 5月：小野神社清掃
- 7月：天神様
- 8月：夏まつり(盆踊り)
- 9月：大出区民祭、敬老会、マレットゴルフ大会
- 10月：小野神社例大祭、北小野地区運動会
- 11月：北小野地区文化祭、しめ縄作り
- 1月：三九郎、しめ縄づくり、初日の出を祝う会
- 3月：定期総会

※小野神社清掃は、古町、宮前、大出、上田の4区で持ち回り。実施する時期や区は毎年変わります。

区費

年間 11,200円
(その他、区の定めによる)

主な使い道

区の運営費、住民への慶弔費、神社の維持管理、防災訓練・消防団活動、公民館の光熱費・修繕、敬老会

主な共同作業

山仕事：財産区有林の受託作業。
区有林の整備等。

清掃作業：春・秋の一斉清掃、
河川清掃や草刈りは常会ごと

除雪：公民館周辺、生活道路の除雪

ごみステーション管理：常会ごと

区長からひとこと

神社を中心とした御柱や秋の例大祭は、昔から変わらず大切にしてきたものです。今はお祭りが唯一、みんなが集まる機会になっています。これから10年かけて、次の世代に残っていくように下地をつくっていただければと思っています。



区の特徴

国道を挟んで東側、田んぼが広がる、広々とした地区です。城安寺・秋葉神社を大切に守りながら、社協上田分会の「ふれあい会食会」など、住民同士のつながりを大切にしています。

基本データ

世帯数：110世帯
人 口：235人
常会数：10常会
(R8.4.1現在)

年間の主な行事

- 4月：道普請、秋葉神社祭典
- 5月：公民館花壇づくり
- 6月：春の河川清掃、財産区住民委託作業、小野神社清掃
- 7月：区有林環境整備、用排水路の維持管理
- 8月：納涼祭(約200人参加)
- 9月：敬老会、区民の集い
- 10月：小野神社例大祭
- 11月：秋の一斉清掃
- 3月：定期総会

※小野神社清掃は、古町、宮前、大出、上田の4区で持ち回り。実施する時期や区は毎年変わります。

区費

年間 10,000円
(その他、区の定めによる)

主な使い道

区の運営費、住民への慶弔費、財産区住民委託作業、水路清掃・道路維持、公民館の光熱費・修繕

主な共同作業

山仕事：財産区有林の受託作業。区有林の整備等。

清掃作業：春・秋の一斉清掃、河川清掃や草刈りは常会ごと

除雪：公民館周辺、生活道路の除雪

ゴミステーション管理：常会ごと
県道栢川岡谷線信州ふるさとの道ふれあい事業アダプトシステム活動

区長からひとこと

ぜひ自治会に加入して、区民になってほしい。留守のときは一言声をかけ合えるといい。なにかあれば聞いてもらうのが一番。上田区は人も少ないので、まずは区長に相談してください。



区の特徴

諏訪、伊那、松本平との真ん中に位置し山と畑に囲まれたのどかな地域で静かな暮らしと豊かな自然が魅力です。勝弦公園の春のツツジも人の気持ちを和らげてくれます。勝弦東照宮をはじめ、伝統ある神社や行事を通じて地域の人と人とのつながりや歴史が大切に守られています。それは昔から人里離れたこの厳しい環境の中で育まれたこの勝弦で寄り添い助け合って生活してきた歴史があるからです。

基本データ

世帯数：204世帯（うち区加入世帯103世帯）
 ※別荘地を含む
 人口：399人
 常会数：4常会
 （R8.4.1現在）

年間の主な行事

- 4月：東照宮例大祭、財産区有林・住民委託作業
- 6月：スポレク大会(マレットゴルフ、グラウンドゴルフ等)、市内一斉清掃
- 7月：溜池周辺草刈作業
- 8月：夏祭り・花火大会、防犯診断、夜間防犯パトロール
- 9月：区民祭・敬老祝賀会、北小野地区民運動会、市内一斉清掃
- 10月：北小野地区運動会、文化祭
- 11月：市内一斉清掃
- 12月：冬季除雪作業
- 1月：三九郎
- 3月：勝弦区定期総会

区費

年間9,000円
 （その他、区の定めによる）

主な使い道

区運営に関わる役員手当・団体活動補助金、勝弦公民館の運営・維持修繕費、北小野支部事業助成金

主な共同作業

清掃作業：市内一斉清掃(春秋年2回)、溜池周辺草刈、区内清掃。公民館周辺や勝弦公園の草刈りは年2回組ごとに年ごと交代で実施。

山作業：区有林除伐作業、財産区有林・住民委託作業(6月)。北部財産区の下草刈り。
除雪：冬季除雪作業(12月～3月)。

ゴミステーション管理：各組で管理

溜め池の草刈り：水利組合の管理する溜め池の草刈りを区が請け負い実施。(5ヶ所)

区長からひとこと

面倒見がいい地域です。新しく入ってくる方には協力的で、受け入れ体制は整っています。いきなり移住するのではなく、まず休耕地を借りて農業を始めるなど、地域と関わる時間を増やすことから始めるのも歓迎です。

地域の交流行事

春夏秋冬、区では多彩なイベントが開かれています。ここでは、地域の皆さんのふれあいの場となるような、楽しい行事をご紹介します。

7年毎

御柱祭（おんばしらさい）

7年に一度行われる、この地域最大の神事です。次回は2028年。山から木を切り出し、人の力で運び、神社に建立します。



1月

三九郎（さんくろう・どんど焼き）

新年の第一週。正月飾りを焼き、無病息災を祈る冬の行事です。子どもたちが繭玉（米粉で作った団子）を焼いて食べます。



8月

納涼祭

8月のお盆時期に行われる祭りです。盆踊り、花火、飲食の出店などで、帰省客も交えた交流の場になります。

9月

球技大会・運動会

春・夏・秋・冬にそれぞれ、ワンバウンドふらば〜るバレー、ソフトボール、ボッチャなど競技を変えながら行われる球技大会があります。また、5区で総合得点を競い合う運動会は、老若男女が楽しめる競技で盛り上がります。

9月

敬老会

高齢者を祝う行事です。食事会や演芸、記念品の贈呈などが行われます。区によっては文化祭と合わせて開催することもあります。

10月

北小野地区文化祭

文化活動の展示、演芸、作品発表などを行う行事です。保育園児や小学生の作成した作品の発表などもあります。

通年

公民館事業・北小野地区振興会事業

上記以外にも、北小野公民館や各地区公民館、北小野地区振興会ではさまざまなイベントや講座が開催されています。学びや暮らしに役立つ講座、お子様も参加できるものもあります。

みんなで行う共同作業

日々の暮らしを快適にするために、住民同士で協力して行う作業もあります。地域の安全を守ったり、身近な自然をきれいに保ったりと、みんなの力で町を支えています。

草刈り・河川清掃

道路脇、公園、用水路、堤防などの草を、年に1~2回、共同で刈り取ります。春から夏にかけて区から日程が通知され、各世帯から1人が参加します。草刈り機や鎌を持参し、作業を行います。

山仕事・山作業

財産区の山や区有林に入り、下草刈り、枝打ち、境界の確認などを行います。年に1~2回、午前中に実施されることが多いです。作業範囲や回数は区ごとに異なります。山の手入れで、土砂災害を防ぎ、木材の価値を保ちます。



こんな時どうする？

仕事や家庭の都合で参加できない！

共同作業は、住みよい環境を保つための活動です。人が多く集まるほど、作業は早く終わります。仕事や各自の都合で作業に出られない場合は「出不足金（でぶそくきん）」という仕組みがあります。ただ、人手は常に十分というわけではないため、参加が基本となります。年齢による免除規定など、詳しいルールは区ごとに異なりますので、区長や常会長に確認してください。

出不足金（でぶそくきん）

共同作業に参加できない世帯が納める金額です。区の財源に充てられます。金額は区によって異なります。

作業に必要な道具がわからない！

山作業の服装・装備

山の中での作業です。汚れに強く、安全に配慮した服装で参加してください。斜面での転倒や、トゲのある植物によるケガを防ぐため、以下の装備があると安全です。

服装: 汚れてもよく、動きやすいもの(虫刺されやかぶれ防止に長袖がおすすめ)、バッグ(両手のあく物)
靴: 斜面でも滑りにくい靴(作業靴や登山靴など)
手袋: 厚手のゴム製軍手(トゲを通しにくいもの)
作業道具: 鎌、ナタ鎌、ビーバー(草刈機)など
※ヘルメットは区から貸与される場合があります

作業道具は各自で用意します。お持ちでない方はホームセンターなどで購入してください。どれを買えば良いかわからない場合は、同じ区の方に相談してください。
※必要なものは時期や作業内容によって異なるので、都度ご確認ください。

北小野住民に聞いた！
北小野暮らしのアンケート

北小野の暮らし、みんなの声

「北小野暮らしの教科書」を作るにあたり、地域にお住まいの皆さんに暮らしについてのアンケートを実施しました。

北小野での日々の生活や地域との関わり、暮らしの中で感じていることなど、実際に住んでいる方だからこそ知っている声を集めています。

ここでは、そのアンケートで寄せられた声の一部をご紹介します。

北小野での暮らしを、より具体的にイメージしてもらえたら嬉しいです。

子供連れに
おすすめのスポットは？

かかりつけの
病院は？

お買い物は
どこでしている？

主な
交通手段は？

**みんなで作る
北小野地域の教科書**
～暮らしのアンケートで協力のお願い～

北小野にお住まいの皆さん、こんにちは！
「北小野地区地域づくり計画」に基づく事業として、これからこの地域で暮らす方、あらためて地域を知りたい方のための冊子「北小野地域の教科書」を作成しています。目指すのは、移住を考える方が「ここでの生活」を具体的にイメージできる冊子です。実際に住んでいる皆さんだからこそ知っている「リアルな情報」や「生活の知恵」教科書に掲載をたく、アンケートを実施します。移住される方のために、みなさんのお知恵を貸してください。

ご回答方法
スマートフォンなどでご回答いただくか、北小野支所に設置の用紙からご回答いただけます。

QRコード

【回答対象】
塩原市北小野地域にお住まいの皆様
【回答時間の目安】
10分程度
【回答期限】
2026年2月28日（土）
※回答は統計的に処理され、個人が特定されることはありません。

▼ 問い合わせ先
本アンケートは、北小野地区地域づくり計画に基づき、地域の魅力発信と持続可能な地域づくりを目指して実施するものです。
北小野支所 集落支援員 赤石・湯浅 電話：0266-46-2029（北小野支所）

北小野住民に
聞く

毎日のお買い物事情

北小野地区内にスーパーはありませんが、少し足を伸ばせば多くの店舗があります。目的に合わせて使い分けている方が多いようです。

パロー 塩尻店

住所：塩尻市棧敷 300-1

電話：0263-51-5411

🚗 20～25分



ツルヤ 広丘店

住所：塩尻市

広丘堅石2145-180

電話：0263-51-5811

🚗 25～30分



ザ・ビッグ 塩尻広丘店

住所：塩尻市

広丘高出 1783-1

電話：0263-54-8030

🚗 25～30分



ラ・ムー 広丘店

住所：塩尻市広丘野村 928

電話：0263-51-6811

🚗 40～45分



デリシア

塩尻店

住所：塩尻市

大門一番町 7-1

電話：0263-52-1377

🚗 15～20分



西友 塩尻西店

住所：塩尻市宗賀 73-12

電話：0263-53-8886

🚗 20～25分



塩尻東店

住所：塩尻市

広丘高出 1537-2

電話：0263-52-3700

🚗 25～30分



移住者のお買い物事情

北小野にはスーパーがありませんが、慣れてしまえば意外と困りません！日常の買い物は、塩尻市内のスーパーへ車でまとめ買いに行くのが基本スタイル。卵や納豆など毎週必ず買うものや、重たいものは生協の宅配をフル活用しています。

そして、この地域ならではの楽しみが「お宅前の野菜販売」。農家さんが採れたての野菜を自宅前で販売していることがあり、新鮮でおいしいものが安く手に入ります。都会では絶対に味わえない、移住生活のちょっとした特権です。(編集部 一児の母)

..... 地元でサッと買いたい時は

外出帰りや急な必需品に。地元産野菜や果物・お米の販売も。

近くて便利

近くて便利

ファミリーマート たのめ店

セブンイレブン 北小野店

住所：上伊那郡辰野町
小野 1290-30

住所：塩尻市北小野 1954-1

🚗 5~10分

🚗 1~5分

..... 車がなくてもお買い物できる

デリシアとくし丸

家の近くまで
来てくれる!

コープデリ

お家にお届け!

週1~2回自宅を訪問する移動スーパー。

週1回自宅まで届ける生協の宅配サービス。
ミールキット充実。

詳しい情報はこちらから



電話：0120-260-058
(長野コープ)



..... 水曜日限定マルシェ

たのめいち（水曜たのめ市）

「この地域で買い物にお困りの方の役に立ちたい」という
想いから始まった、地域のマルシェです。

北小野地区センターにて、毎月第1水曜日 11:00~12:00 開催

手作りのお惣菜・和菓子、焼菓子、お豆腐など、
地域の出店者が旬の品々を持ち寄ります。

最新の開催日や出店者情報は北小野公民館の
Instagramで確認できます。

北小野公民館
Instagram



※ 🚗 の表記は、すべて北小野支所からの車での所要時間目安です。

北小野住民に
聞く

病院・診療所

いざという時や日頃の健康管理に頼りになる医療機関。
家からの近さや先生の人柄で選ばれているようです。

内科・総合病院

塩尻協立病院

住所：塩尻市棧敷 437
電話：0263-53-5353
🚗 20～25分



両小野診療所

住所：上伊那郡
辰野町小野 358
電話：0266-46-2017
🚗 5～10分



しいな医院

住所：塩尻市大門
桔梗町 14-16
電話：0263-51-2933
🚗 20～25分



ひろ内科医院

住所：松本市
浅間温泉 1-16-26
電話：0263-87-8811
🚗 50～60分



塩ノ崎医院

住所：松本市並柳 1-4-8
電話：0263-28-0880
🚗 40～45分



百瀬医院

住所：塩尻市
大門七番町 14-16
電話：0263-52-0286
🚗 20～25分



岡谷市民病院(岡谷市)

住所：岡谷市本町 4-11-33
電話：0266-23-8000
🚗 30～40分



山村医院(松本市)

住所：松本市今井 3223-23
電話：0263-59-2002
🚗 40～45分



まつもと医療センター(松本市)

住所：松本市村井町南
2丁目 20-30
電話：0263-58-4567
🚗 30～40分



小児科

しおはら小児科・皮膚科クリニック

住所：塩尻市
広丘郷原 1762-321
電話：0263-88-5265
🚗 20～25分



耳鼻咽喉科

上條医院 耳鼻咽喉科

住所：塩尻市
大門泉町 8-17
電話：0263-53-8722
🚗 20～25分



整骨院

川窪整骨院

住所：塩尻市
大門桔梗町 2-3
電話：0263-53-5353
🚗 20～25分



歯科

さくら歯科クリニック(松本市)

住所：松本市
村井町南 2-21-60
電話：0263-88-8241
🚗 30-35分



鴨居歯科

住所：塩尻市
大門一番町 16-14
電話：0263-52-0118
🚗 15~20分



眼科

まつだアイクリニック

住所：塩尻市
大門七番町 11-11
電話：0263-52-0520
🚗 15-20分



田村眼科医院

住所：塩尻市
大門五番町 6-19
電話：0263-52-2229
🚗 15~20分



もし夜間・休日に体調が悪くなったら

急な体調不良や怪我のとき、慌てず以下を確認してください。

休日・夜間の診療

塩尻市では、休日や夜間に応急診療を受けられる当番医をホームページにて案内しています。または「塩尻市 休日・夜間当番医」で検索してみてください。



リンクはこちらから
(塩尻市健康づくり課)

救急・緊急の場合

急な病気やケガで救急車を呼ぶか、病院に行くか迷った場合

#7119 (長野県救急安心センター)

救急車を呼ぶ

119

※ 🚗 の表記は、すべて北小野支所からの車での所要時間目安です。

ファミリー向け

よくいく施設・お店

子育て世代必見！

休日のお出かけや、子どもがのびのび遊べるスポットも充実しています。

外で思いっきり体を動かせる公園

小坂田公園

ゴーカート、トランポリンが子どもたちに大人気。室内アスレチックや自然博物館もあり雨の日も◎



住所：塩尻市大字塩尻町 1090
電話：0263-52-6414
🚗 20~25分



小野春宮公民館 (春宮公園)

小野地区にある公園。遊具もあり、気軽に遊びに行ける地域の公園です。北小野保育園のお散歩コースにもなっており、両小野の子供たちに馴染みある公園です。



住所：上伊那郡辰野町小野 1731
🚗 5~10分

少し足を伸ばして...

荒神山スポーツ公園

大型遊具あり

住所：上伊那郡辰野町樋口 2396-20
電話：0266-43-1000 (公園管理事務所)
🚗 20~25分

大芝公園

温泉あり

住所：上伊那郡南箕輪村 2358-5
電話：0265-78-5835 (公園管理事務所)
🚗 20~25分

国営アルプスあづみの公園

遊具が豊富

[大町・松川地区]
住所：大町市常盤 7791-4
🚗 60~65分

[堀金・穂高地区]
住所：安曇野市堀金烏川 33-43
🚗 60~65分



雨の日や学びの場として

えんぱーく (塩尻市市民交流センター)

図書館は休日も開いていて、子育て支援センターも併設しています。子育て支援センターも。向かいのウイングロード内の「こども広場あそぼ」も人気です。



住所：塩尻市大門一番町 12-2
 電話：0263-53-3350(総合受付)
 🚗 15-20分



塩尻市立図書館 北小野分館

北小野支所内の図書館。カーペット敷の絵本のコーナーではゆったり絵本を楽しむことができます。「司書さんが親切であたたかい」「家から近い」と愛されています。



住所：塩尻市大字北小野 48
 (北小野地区センター内)
 電話：0263-52-0280

子連れに優しい飲食店・温泉

デニーズ | ビッグボーイ | テンホウ

子ども向けメニュー充実、小上がりあり

湯にいくセンター (温泉)

ぬる湯あり、未就学児無料

住所：上伊那郡辰野町大字樋口 2273
 電話：0266-41-5555

ながたの湯 (温泉)

広いお風呂+食事処で一度に楽しめる

住所：上伊那郡箕輪町
 大字中箕輪 2134 番地 42
 電話：0265-70-1234

桑の湯 (銭湯)

塩尻大門の老舗銭湯。
 子ども風呂・漫画6000冊の休憩スペースあり



住所：塩尻市大門一番町 15-17
 電話 0263-52-0043
 🚗 15-20分

名もなき駄菓子屋

えんぱーく内 駄菓子が勢揃い、
 小上がりにはおもちゃもあります



住所：塩尻市大門一番町 12-21 番
 電話：080-9520-7347
 🚗 15-20分

※ 🚗 の表記は、すべて北小野支所からの車での所要時間目安です。

歩いて行ける

両小野エリアおすすめスポット

住民に聞いた「よく行く場所」

住民アンケートで名前が挙がったお店を紹介します。



むらとしょ（本屋等）

「この辺りではなかなかお目にかかれない
素敵な本が揃う、落ち着いた場所」
両小野小学校のすぐそば。本屋と展示を行
う『本屋山山』、私設図書室の『すずめ文庫』、
仕事も学習もできる『gooddesks』が入る
旧小野分館のリノベーション空間。

住所：上伊那郡辰野町小野 1176

🚗 5-10 分程度



たまやどり（商店）

「自然食品が多く、店員さんがあたたかい」
自然への負荷が少ない方法で作られた食品
や日用品を買ったり、店内でお茶を飲んで
交流できるスペースがあります。お隣のこ
めはなやさんでは土曜朝市（月1回）で季
節のお惣菜も買えます。

住所：上伊那郡辰野町小野 960

🚗 5-10 分程度



みさき食堂

「メニューが豊富でボリュー
ミー！」小野駅の目の前。中華
をメインに、ラーメンから定食
まで豊富なメニュー。夜は居酒
屋としても賑わっています。

住所：上伊那郡辰野町小野 1288

電話：0266-46-2334

🚗 5-10 分程度



タイガー食堂

「とにかく美味しい！店員さんが
フレンドリーで家族みんなが大
好き」大正時代から続く小野駅
近くの食堂。ソースカツ丼と大
きなおにぎりとラーメンが人気
です。

住所：上伊那郡辰野町小野 3593

電話：0266-46-2072

🚗 5-10 分程度



ほりもと

「安くて美味しく、通し営業をし
てくれるありがたい存在」
小野駅近くの居酒屋さん。一品料
理やお酒を出しています。ラーメ
ン・チャーハンセットが定番人気。

住所：上伊那郡辰野町

小野筑 357-4

電話：0266-46-3666

🚗 5-10 分程度

少し足を伸ばして

両小野地域には、まだまだ個性的なお店やスポットがあります。



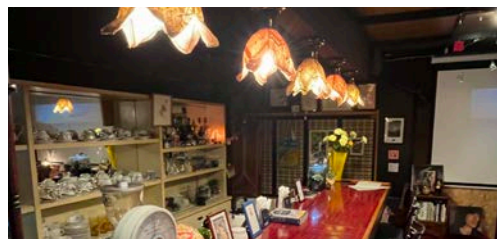
飯・茶・菓まるに

日当たりのいい明るい店内のカフェ。お野菜中心のごはんやコーヒー、お菓子などを提供しています。

住所：上伊那郡辰野町小野 1688-1

電話：080-2182-1244

5~10 分程度



昭和レトロ喫茶 Kos

昭和レトロなインテリア、手作りスイーツやモーニング。懐かしい雰囲気です。

住所：上伊那郡辰野町小野 1273-3

電話：0266-46-2912

5~10 分程度



ペスカパッツ

「たのめの森フィッシングパーク」と併設の生パスタ専門店。安心安全の自然食材生パスタが魅力です。

住所：塩尻市北小野 2257-1

電話：080-8147-0048

5~10 分程度



塩嶺カントリークラブ(レストラン)

標高約 1000 メートルの高原に建つレストラン。ゴルフをしなくても利用でき、40 種類以上のメニューに、テイクアウトもあります。

住所：塩尻市北小野 4956

電話：0263-56-2211

10-15 分程度

ティールームペペ(カフェ)

高原の別荘地にある隠れ家カフェ。食材から調味料まで無添加にこだわった一皿が待っています。

住所：塩尻市北小野

塩嶺高原別荘地しらかば T-32

電話：0263-56-2711

10-15 分程度

信州塩尻農業公園 チロルの森

お子様から大人まで楽しめる遊具や、動物たちとのふれあい体験、レストランでのお食事も満喫できます。

住所：塩尻市大字北小野相吉 5050

電話：0263-88-9034

10-15 分

※ の表記は、すべて北小野支所からの車での所要時間目安です。

北小野から
広がる!

周辺市町村活用ガイド

北小野エリアは、豊かな自然に囲まれたのんびりとした環境が魅力ですが、車を少し走らせれば個性豊かな周辺の街へ簡単にアクセスできます。ここでは、北小野での暮らしをさらに豊かにしてくれる、4つの近隣エリアとの上手な付き合い方をご紹介します。

辰野町（たつのまち）

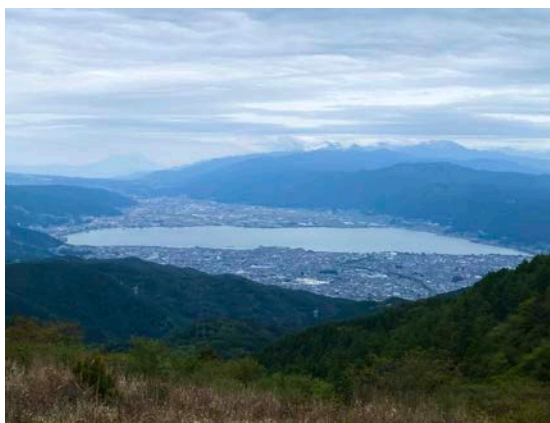
もはや「ご近所さん」！
共に歩む日常エリア

古くから「両小野」と呼ばれ、北小野と生活圏がほぼ一体化しています。両小野小・中学校を共有し、小野神社と矢彦神社が隣り合って鎮座するなど歴史的なつながりも深いです。小野駅周辺のコンビニや飲食店が日常的ちょっとした用事に活躍します。

諏訪市（すわし）

ちょっと足を延ばして
休日のリフレッシュ！

車で40～50分。諏訪湖畔の散歩や日帰り温泉など、日常の息抜きに最適。小野神社ともゆかりの深い諏訪大社は観光地としても人気です。



岡谷市（おかやし）

週末の心強い味方！
身近な買い出しスポット

車で15～20分。長野自動車道の岡谷にもあり遠出の拠点にもなります。大型ショッピングモール「レイクウォーク岡谷」など大型スーパーや商業施設が揃い、北小野住民にとって最も身近な「お買い物都市」です。

松本市（まつもとし）

特別な日のお出かけと、
頼れる医療の拠点

車で40分～1時間、塩尻駅からは電車で約10分。「イオンモール松本」などの大型商業施設や専門店、美術館・博物館・飲食店も充実。特別なお出かけや、いざというときの総合病院など、暮らしをしっかりと支えてくれる心強い中信のメインシティです。



北小野住民に 聞く 住民の声

～10年後、北小野がどんな場所になっていてほしいですか？～

地域みなさんに近い未来について伺いました。
移住して来られる皆さんも共にこの地域の未来を作っていきましょう。

子どもの声が響く町に

「子供が増えて、にぎやか。」「小さな子どもがたくさんいる町。」
「家の周りで子供の声が響き渡るような場所。」

若い世代が根づく場所に

「若い世代が定住出来る地域。」「若い人が増える。」「北小野の良さを知り、一緒にこの地域に関わりたいと思う若い世帯がどんどん入ってきて活気づいている場所。」
「現状維持できていたら嬉しい。できれば、若い世代や子どもが少しでも増えていて、先への希望を持てたらいい。」「子どもの声が聞こえるような若者の移住者の増加。」

伝統と変化が共存する地域に

「御柱や例大祭の継続、若い人が戻ってくる地域作り。」「新しいチャレンジが生まれてくる場所。」
「子供が多様な選択肢の中で自己決定ができるような環境、自然資源や文化資源の継続と人的資源の流動。」「街に習わず田舎の良さを残して欲しい。」

老若男女がつながれる場所に

「老若男女が共存して暮らしやすい場所。」
「少ない人数だからこそその良さを十分に活用できる地域であってほしい。小野も北小野も関係なく保小中の子どもたちがひとつの施設に通い、そこに公民館も入り、高齢者から子どもたちまでいろんな地域の人が自由に集まりふれあえるような優しくてあたたかい地域になってほしい。」
「子どもから高齢者までが斜めの関係性を築けるまち。北小野からの交通手段がなくてもある程度支えあえる場所。」

今の暮らしを守り続けてほしい

「過疎化していない。」「人口が減らずに維持できている。」
「今くらいでいい。電車なくならないように。」「現状維持。適度に人口がある、ちょっと不便だけど公共交通機関がある、たのめ市が定期的に開かれている、老若男女の集まれる行事がある。」

移住してくる方へのメッセージ

人があたたかい、ウェルカムな場所です！

「地域の人達が和やかです。」
「地域の方々が温かく迎えてくださいますので、安心して移住してきてくださいね。」
「ウェルカムな住人が多いよ。」「よそ者扱いするような村意識はない。」
「冬は寒いけど、温かい町です。」

冬の寒さは覚悟して！

「寒さは厳しいですが人は良い人が多いです。」
「春夏秋冬でお試し住みを経験してから、移住（定住）を考えたほうがよいと思います。」

自然豊か、でも不便すぎない

「車がないと不便ですが自然は豊かでゆったり生活出来る良いところです。」
「フィーリングが合うならばとても良い場所です！自然多めだけどそこまで不便じゃない場所が良いなら、ぴったりだと思います。移住者仲間の年代も様々ですよ。」

地域活動に、ぜひ飛び込んで

「時間の空いたときには地区と交流してください。」「森林整備や河川清掃など分からない地域活動があれば聞いてください。地域の行事や交流に出ると楽しいですよ！」「特に移住者は、この地域をよりよくしようと動いている人が多く、住んでいてとっても楽しいです！一緒に楽しい地域を作りましょう〜。」

移住者へ、正直な一言

「北小野は伝統がありながらも変化にも恐れぬ地域だと思います。一緒にさらにいいまちにしていけるように楽しめればと思います。」「単なる『自分が住み良いだけの場所』だけではなく、地域の資源を過去から引き継ぎ、未来を共に創る仲間になってもらえると嬉しい。そのマインドがあれば、自分がやりたい暮らしが営めつつ、地域の人からも歓迎される、いい調和の取れた生活ができると思います。」「北小野が好きで移住して欲しい。「高齢者が多いので新しい意見を聞かせて下さい。」



霧訪山からの冬景色



小野駅から電車で塩尻や辰野へも



いこいの森公園のこいのぼり



春はゆっくり訪れます



霧訪山には
絶滅危惧種のオキナグサも



水芭蕉がキレイに咲きます



御柱の上で、木やり歌



7年に一度の御柱祭

両小野中学生の 地域への想い



2026年1月、「北小野 暮らしの教科書」づくりのために、中学生1-2年生の数人とワークショップを開きました。中学生たちが語ってくれたのは、大人とはまた違う、等身大の思いでした。

好きな場所

「小野神社・矢彦神社」を挙げる声が一番多くありました。

木遣りやるのは
大変というより
楽しい

お祭りが
ワクワクした

例大祭や御柱祭りで、
小学生と一緒に
回ったのが楽しかった

神社は、お祭りの思い出とともにある場所です。他には、「春宮公園で鬼ごっこした」「むらとしよ、綺麗で落ち着ける」「タイガー食堂、大きいおにぎり」とラーメンがうまい。それぞれの「お気に入りの場所」がありました。

たのめっ子※でよかったこと

9年間
ずっと一緒

ずっと同じ
友達がいる安心

学校内全員の顔と
名前が一致できる

小規模校ならではの、
つながりの濃さ。
これを大切に思っている
中学生が多くいました。

OGからは「中学を出てからの友達作りが大変だった」という声もありました。それでも、9年間のつながりは、かけがえのないものとして残っています。

※たのめっ子：両小野地域に暮らす子供達のことをこの土地の通称「たのめの里」にちなんで呼ぶ呼び名



うとうくん

北小野のあちこちでは「うとうくん」を見かけます！うとうくんとは、両小野中学校の生徒が生み出した両小野PRキャラクターです。両小野地区に伝えられている民話「善知鳥峠（うとうとうげ）」をもとに作られました。特徴は、両小野の水や森の豊かさを表した色のスカーフと、空き家を減らす意を込め被っている屋根です。また、三児の頼れるお父さんでもあります。実は、子供にも名前がついていて一番大きい右側から「一郎・二郎・三郎」といいます。

楽しいこと

霧訪祭

全学年での
給食

田植え、
自然と
ふれあい学習

友達と
話している時

ちょっといやなこと

給食、
きのこ多め

寒い

通学中の
熊の不安

買い物が
大変

飾らない、正直な声です。

「将来、ここに住む？」

まだ
わからない

両小野以外の
場所に
行ってみたい

そう答える中学生が多かったです。

外が気に入らなかったら
帰ってくるかもしれない

この雰囲気が好きだけど、
働き口としては
他に良いところがありそう

良いところだけでも、
どうしても田舎で少し狭く感じる

愛着と窮屈さ。両方の気持ちを抱えながら、
中学生たちは未来を考えています。



両小野中学校では地域に関わる
ボランティア活動も盛んです



大人になったとき、 どんな場所に なっていてほしい？

大きな本屋さん
あるといいな

のため
スーパーが
復活してほしい

電車の数が
もっと
多くなって欲しい

便利になってほしい。
そう思う一方で...

ど田舎だけど、たくさん
の人が来て、両小野の自然とか
知ってもらいたい

街並みはそんなに変わらず、
でも賑やかであってほしい

変わらないでほしいものもある。
この矛盾こそが、中学生たちの本音です。

未来へ

外に出た中学生たちが、いつか「やっぱり北小野がいい」と
思える場所になるには、何が必要だろう？

お店？ 交通？ それとも、もっと違う何か？

「街並みは変わらず、でも賑やかに」

中学生から出たこの言葉は、矛盾しているようで、
実は北小野の未来へのヒントかもしれません。
変わらない良さを守りながら、新しい賑わいを生む。
簡単ではないけれど、それが中学生たちの願いです。



小野神社

霧訪山を御神体とする神社。
信仰や憩い、遊び場であり、
御柱で地域が一つになる場所。



遊び場だった、集まる場所だった

「お宮に行けば誰かいるだろう」。
昔は、子どもの頃、学校帰りに寄る場所。
野球やサッカーをする遊び場、友達との
待ち合わせ。神社は、北小野の人たちにと
って、特別な「日常」の場所でした。
今も、霧訪山を登って参拝する登山者や、
毎月賽銭を封筒に入れて参拝する人がい
ます。「信心深い人がたくさんいるんだ
な」と、神社総代になって改めて気づい
たという声もあります。

お祭りがあってよかったな、 と思える場所に

年間10以上の神事の中で一番大きいのが
「例大祭」。のぼり、提灯、灯笼の飾り付
けを氏子と総代が協力して準備します。
お祭りの日は北小野を出た人も帰ってき
て、境内で自然に同級会が起こるのが恒
例です。

霧訪山の麓で暮らす

小野神社の御神体は、霧訪山そのもので
す。元日の朝、東の山から昇る朝日が、
小野神社の大鳥居の中を抜け、拝殿を射
抜くように刺し込みます。恐らく、先人
が計算して、この場所を選んで、神社を
作ったと想像します。北小野の住民は神
様の麓で暮らしています。

7年に一度の御柱

御柱は、地域が一つになる時です。各地
区が飾り付けをし、街道を彩ります。親
戚が集まり、観光客もいっぱいきて、そ
の日の北小野の人口は5倍になります。
実施にあたっては、会議だけで50回以上、
係員の負担も大きいけれど、御柱はにぎ
やかにしたい！という意気を持って行わ
れています。

勝弦東照宮

1780年、勝弦新田の村独立とともに誕生。集落を見守る神社。春の例祭に地域の人が集まる。



村の独立とともに生まれた神社

勝弦東照宮は、1780年、勝弦新田が村としての独立を認められたときに誕生しました。村人たちは独立を祈願して、日光東照宮の分霊を受け、家康公を祀ることにしました。

1809年には、水源地である上野宮に境内105坪、本殿と拝殿、神楽殿が落成。神社としての形が整っていきました。

集落の中心へ - 明治の移転

明治25年(1892年)、新町村制によって勝弦新田村は北小野村に合併し、「北小野村勝弦」となりました。この年、神社は大きな決断をします。

それまで村外れにあった神社を、集落全体を見下ろせる現在の場所へ移転したのです。「集落の中心に神社がある」という今の風景は、このときから始まりました。

村人の寄付で建てた社殿

大正4年(1915年)、村内外の多くの人々の寄付によって、現在の社殿が建てられました。昭和46年(1971年)には社務所を新築し、神社としての体裁を整えてきました。

例祭 - 暮らしの中の神社

例祭は4月17日と定められ、戦前は村の神社として、村長をはじめ、学校長や児童の代表も参列する式典が行われてきました。

戦後、新憲法の制定によってこの形式は廃止となりましたが、今も、春の訪れとともに、勝弦の人々が神社に集まる大切な日として、春の例大祭は毎年4月に行われています。

MY北小野ノート

地域で暮らすために必要な情報をメモしておきましょう。

●私の住む地区は

常会は

●現在の区長は

さん

ご連絡先：

●もしもの時の避難所は

発行：北小野地区 地域づくり計画推進チーム
編集：北小野地区集落支援員

お問い合わせ：
塩尻市北小野支所
〒399-0651 塩尻市大字北小野48番地
Tel：0266-46-2029

発行年月：令和8年 5月